

本サンプル問題の著作権は日本商工会議所に帰属します。

また、本サンプル問題の無断転載、無断営利利用を厳禁します。

本サンプル問題の内容や解答等に関する お問い合わせは、受け付けておりませんので、ご了承ください。
それぞれの問題の参考となるハンドブックのページを記載していますのでご参照ください。

3 級 ① 小売業の類型

1. 次の各問について、正しいものには○を、誤っているものには×を選びなさい。

- 第1問 バイングパワーとは、主としてチェーンストアが小売業に対して、1 回の仕入において単品大量の買付けを提示し、仕入コストの低減をはかろうとする取引方法のことである。
- 第2問 VC の加盟店は特定の商品に限っては発注を本部に集中し、本部は加盟店の仕入代行機関としてメーカーや卸売業などの納品先企業に対応する。
- 第3問 コンビニエンスストアは、ネット販売と融合しやすい店舗形態であり、24 時間営業や狭い商圈を生かして、早い時期から商品の預かりサービスや決済代行サービスなどを提携で行っている。
- 第4問 ドラッグストア (DgS) は、原則として調剤を核部門として H&BC カテゴリーを中心に季節提案する業態である。
- 第5問 ショッピングセンター (SC) におけるキーテナントとは、主に当該 SC の商圈・客層を決定する大きな影響力を持つ大型小売店舗を指しており、通常、施設内で最大の売場面積を有している。

第 1 問	第 2 問	第 3 問	第 4 問	第 5 問
上巻 p.10 第 2 章第 1 節 欄外用語	上巻 p.14 第 2 章第 1 節 1-2(3)	上巻 p.30 第 2 章第 3 節 3-3(1)	上巻 p.79 第 3 章第 7 節 7-2(3)	上巻 p.100 第 4 章第 2 節 2-1(1)

2. 次の各問の空欄にあてはまる答えとして、最も適当なものを選択肢から選びなさい。

- 第1問 組織小売業とは、「複数の店舗が同じ店舗名の看板を掲げ、仕入や店舗運営面などにおいて、【 】された共通の基盤を活用して事業展開する方式」である。
1. 情報共有 2. 顧客管理 3. システム化 4. ターゲッティング
- 第2問 FC 本部の主なメリットは、①少ない投資で急速な規模の拡大が可能、②【 】、③情報収集、という 3 点が挙げられる。
1. ジャストインタイム物流 2. 確実な収入 3. 優秀な人材確保 4. 独自性
- 第3問 ネットスーパーにおける倉庫型ネットスーパーは、専用倉庫をつくり店舗から運営を切り離しており、その結果、【 】を抑え、受注能力を増やしやすいメリットを生み出している。
1. 在庫過多 2. 受発注 3. 誤納率 4. 欠品率
- 第4問 専門店には、用途別専門の品ぞろえが特徴の「テーマ主張型コンセプトショップ」や、プレステージ訴求の品ぞろえが特徴の「高級化・【 】」などがある。
1. ディスカウント型 2. アップスケール型 3. ターゲットマーケティング型 4. 単一品種専門型
- 第5問 スーパーマーケット (SM) は、【 】による大量仕入、標準化による販売効率の向上をねらったローコストオペレーションなどの特徴がある。
1. ワンストップショッピング 2. セルフサービス販売 3. セントラルバイング 4. 自主マーチャндаイジング

第 1 問	第 2 問	第 3 問	第 4 問	第 5 問
上巻 p.10 第 2 章第 1 節 1-1(1)	上巻 p.17 第 2 章第 1 節 1-3(1)	上巻 p.32 第 2 章第 3 節 3-3(2)②	上巻 p.61 第 3 章第 2 節 図 3-2-1	上巻 p.73 第 3 章第 5 節 図 3-5-2

3級 ② マーチャンダイジング

1. 次の各問について、正しいものには○を、誤っているものには×を選びなさい。

- 第1問 市場で売買の対象となる商品には、インターネットの接続などの「システム」、キャラクター使用权や著作権などの「権利」などもある。
- 第2問 比較選択購買とは、目的商品を購入したときに、合わせて購入すると、あるライフスタイルにぴったりと当てはまるような商品を同時に購入することである。
- 第3問 集中仕入とは、チェーン展開している小売業が、本部で商品を随時仕入れし、それを各店舗に配荷する方法をいう。
- 第4問 通常の価格から、いくらかの金額を差し引いて販売することを「特別価格政策」という。
- 第5問 過少在庫の影響として、欠品の発生率の高まり、商品廃棄ロス、欠品によるトラブル処理に時間をとられることによる売場の生産性の低下などの影響が考えられる。

第1問	第2問	第3問	第4問	第5問
上巻 p.110 第1章第1節 1-1	上巻 p.147 第3章第1節 欄外用語	上巻 p.159 第4章第3節 3-4(1)	上巻 p.172 第5章第1節 1-3(6)	上巻 p.186 第6章第1節 1-2(2)

2. 次の各問の空欄にあてはまる答えとして、最も適当なものを選択肢から選びなさい。

- 第1問 検品終了後の受入商品は、【 】と連動したストアコントローラに検品した商品の在庫登録をしておく。
1.EDI 2.カードリーダー 3.POSターミナル 4.ハンドラベラー
- 第2問 ターゲット顧客を絞り込むことによって、店舗の品ぞろえの特徴が明確になるとともに、競争する小売業との品ぞろえの違いをアピールすることができ、これを「【 】政策」と呼んでいる。
1.差別化 2.価格 3.ロスリーダー・プライス 4.商品化
- 第3問 商品回転期間の数字は、「今日仕入れた商品が何日後に売れるかという販売に要する日数」「1日の売上高に対して何日分の【 】をもっているのか」という2点を表している。
1.在庫 2.商品 3.資金 4.販売力
- 第4問 Non PLU 方式は、JAN シンボルの中に【 】を表示し、JAN シンボルを読み取った際にそれを直接的にPOS 端末で表示する仕組みである。
1.製造工程 2.仕入先 3.生産履歴 4.売価

第1問	第2問	第3問	第4問
上巻 p.137 第2章第2節 2-5(2)	上巻 p.147 第3章第1節 1-1(2)	上巻 p.191 第6章第2節 2-2(2)	上巻 p.207 第7章第3節 3-2(4)②

3級 ③ ストアオペレーション

1. 次の各問について、正しいものには○を、誤っているものには×を選びなさい。

- 第1問 JIS の定義では「包装とは、物品の輸送、保管などにあたって、価値及び状態を保護するために適切な材料、容器などを物品に施す技術及び施した状態をいう」と規定されている。
- 第2問 慶弔時の包装において、慶事の場合、向かって右側が上に重なる「右前（右扉）」で、弔事の場合、向かって左側が上に重なる「左前（左扉）」という方法で包装する。
- 第3問 ハンガー陳列のデメリットは、大量陳列できない、大きな商品をディスプレイできない、ことである。
- 第4問 同一品目内の色違いやサイズ違いのバリエーション、あるいは同一カラー内のデザインや価格面でのバリエーションなど、同じ陳列展開を繰り返して見せるディスプレイ構成を、リピート構成という。

第1問	第2問	第3問	第4問
下巻 p.48 第2章第1節 1-1	下巻 p.57 第2章第2節 2-2	下巻 p.83 第3章第2節 表 3-2-3	下巻 p.105 第3章第3節 3-1(1)②

2. 次の各問の空欄にあてはまる答えとして、最も適当なものを選択肢から選びなさい。

- 第1問 補充発注は、主に定番商品を対象として、【 】にもとづき棚割で決められた单品ごとに、決められた陳列数量に相当する数量を補充するために行う業務である。

1. マーケティング 2. マーチャンダイジング 3. 販売計画 4. 在庫計画

- 第2問 「【 】」のときの水引きの色は紅白で、水引きの種類は蝶結び、のしはつける。

1. 香典返し 2. 快気祝い 3. 結婚祝い 4. 出産祝い

- 第3問 陳列器具の形状によるディスプレイの基本的パターンには、平台陳列、ハンガー陳列、 Gondola 陳列、【 】、エンド陳列、などがある。

1. オープン陳列 2. レジ前陳列 3. ステージ陳列 4. 壁面陳列

- 第4問 左右バランスを意図的に崩して非対称とすることで、躍動感や斬新な感じを演出するのは【 】である。

1. アシンメトリー構成 2. シンメトリー構成 3. リピート構成 4. 三角構成

第1問	第2問	第3問	第4問
下巻 p.21 第1章第2節 2-4(1)	下巻 p.67 第2章第4節 表 2-4-1	下巻 p.80-81 第3章第2節 2-1	下巻 p.105 第3章第3節 3-1(1)④

3級 ④ マーケティング

1. 次の各問について、正しいものには○を、誤っているものには×を選びなさい。

- 第1問 小売業は、広域エリアにおいて独自のプロモーション活動を計画的、かつ、継続的に実施することで購買需要を喚起し、一人ひとりの顧客が求める商品を少量ずつ販売するリージョナルなマーケティングを展開する。
- 第2問 FSP は、顧客の購入金額や来店頻度に応じて特典やサービスを変え、顧客間に公平の意味での“差”をつけることで顧客を維持することをねらいとする。
- 第3問 オープン懸賞プレミアムの手法には、クイズ形式や簡単な質問に答える「アンケート形式」、商品のキャッチフレーズなどを募集する「コンテスト形式」などがある。
- 第4問 補色は色相環で向かい合った位置にあり、10色の色相環においては、「赤と青緑」「黄赤と青紫」「黄緑と紫」といった組合せである。

第1問	第2問	第3問	第4問
下巻 p.117 第1章第1節 1-2	下巻 p.137 第2章第3節 3-1	下巻 p.162 第4章第1節 表 4-1-1	下巻 p.207 第5章第4節 4-2(4)

2. 次の各問の空欄にあてはまる答えとして、最も適当なものを選択肢から選びなさい。

- 第1問 今日の小売業は、既存顧客を何らかの方法で識別し、組織化し、【 】ほど優遇して生涯にわたってしっかりと維持してることが重要となっている。
1. 優良顧客 2. 潜在顧客 3. 稼ぎ筋商品 4. リピーター
- 第2問 都市の商圈は、都市間の【 】の大小を表すものであり、都市人口や商店数の規模、産業構造の特徴などによって大きく左右される。
1. 来街者数 2. 地理的範囲 3. 需要規模 4. 集客力
- 第3問 価格によるセールスプロモーションにおいて、増量パックとは【 】ともいわれており、価格は通常のままにしておき、容量を増やして販売する手法である。
1. キャッシュバック 2. ベタ付プレミアム 3. ボーナスパック 4. パワーカテゴリー
- 第4問 インバウンドを対象としたマーケティングでは、標的とする主要顧客層に合わせた工夫が必要であり、例えば、多言語でのホームページ作成、各国の【 】に合わせた販売体制の計画などが挙げられる。
1. 家族構成 2. 休日 3. 商習慣 4. 祭り
- 第5問 店舗構造における色彩のポイントとしては、非常に小さい店舗の場合、【 】に明るい色を使うと、広い印象を与えることができる。
1. 正面奥の壁 2. 両側の壁 3. 天井 4. 店内全体

第1問	第2問	第3問	第4問	第5問
下巻 p.137 第2章第3節 3-1	下巻 p.143 第3章第1節 1-1(2)③	下巻 p.163 第4章第1節 表 4-1-2	下巻 p.176 第4章第3節 3-3	下巻 p.209 第5章第4節 4-3(4)①

3級 ⑤ 販売・経営管理

1. 次の各問について、正しいものには○を、誤っているものには×を選びなさい。

- 第1問 美化語には、「お目にかかる」や「ご覧になる」など、言葉の前に「お」や「ご」をつける“つけ足し型”と、「めし」を「ご飯」に言い換えるなどの“言い換え型”がある。
- 第2問 製造物責任法（PL法）では、消費者が生命、身体または財産上の被害を被った場合、①製品の欠陥、②損害の発生、③欠陥と損害との因果関係の3点を証明すれば製造業者への賠償責任を追求できる。
- 第3問 1個800円で仕入れた商品に1,200円の販売価格を設定した場合、値入高は400円である。
- 第4問 商品回転率とは、一定期間（通常1年間）に仕入れた商品が何回入れ替わったかを示す指標で、単位は「回（回転）」で表し、この数値が高ければ高いほどよく売れていることを示す。
- 第5問 顧客からクレジットカードを預かった小売店は、直ちにその銀行に確認し、顧客の預金残高から代金を引き落とす手続きをとる。

第1問	第2問	第3問	第4問	第5問
下巻 p.219 第1章第1節 1-2⑤	下巻 p.243-244 第2章第1節 1-5(1)④	下巻 p.269 第3章第2節 2-2(3)	下巻 p.274 第3章第2節 2-5(2)	下巻 p.284-285 第4章第1節 1-2(5)

2. 次の各問の空欄にあてはまる答えとして、最も適当なものを選択肢から選びなさい。

- 第1問 薬局の開業や医薬品の販売については、「医薬品医療機器等法」によって規制され、原則として所定の要件を備えて【 】の許可を得なければならない。

1. 厚生労働大臣 2. 都道府県知事 3. 都道府県公安委員会 4. 所轄税務署長

- 第2問 「容器包装リサイクル法」では、【 】が収集した後のリサイクルについて、容器包装に関わって事業を行っている事業者にはリサイクルの義務を課している。

1. 製造業 2. 小売業 3. 市町村 4. 都道府県

- 第3問 食品表示法による基準における有機農産物の表示には、【 】による認証が必要であり、有機食品のJAS規格に合格しないと有機農産物の表示(有機JASマークの貼付)ができない。

1. 農林水産省 2. 都道府県 3. 地方自治体 4. 第三者機関

第1問	第2問	第3問
下巻 p.233 第2章第1節 1-3①	下巻 p.253 第2章第2節 2-2(1)	下巻 p.294 第4章第3節 3-4(1)④